

Lexmark クラウドサービス

ユーザーズガイド

2023 年 9 月

www.lexmark.com

目次

変更履歴	4
概要	6
はじめに	7
システム要件	7
Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする	7
ダッシュボードを管理する	8
アカウントを管理する	9
プロファイルのパスワードを変更する	9
PIN を設定する	9
割り当てられたロールを表示する	9
バッジを登録する	9
グループを表示する	10
印刷管理 Web ポータルを使用する	11
印刷管理 Web ポータルにアクセスする	11
Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする	11
Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能をダウンロードする	
印刷キューを管理する	13
ファイルの印刷	15
代理人を管理する	20
印刷ジョブ履歴を表示する	21
ダイレクトプリントを使用する	21
スキャン管理 Web ポータルを使用する	24
スキャン管理 Web ポータルにアクセスする	
クラウドストレージアカウントを管理する	24
個人用のスキャン送信先の作成	24
スキャンの送信先を表示する	26
Cloud Scan アプリケーションを使用してスキャンジョブを送信する	27
分析 Web ポータルを使用する	28
Analytics Web ポータルにアクセスする	28

レホートを理解する	
レポートを生成する	
レポートをエクスポートする	
Translation Assistant ポータルの使用	
Translation Assistant を理解する	
Translation Assistant を使用する	
[マイ残りの翻訳クォータ]カードを使用する	
モバイル対応ソリューションの使用	35
マイジョブを使用する	
モバイル対応ソリューションからのログアウト	
アナウンスメントセンターの使用	37
アナウンスメントセンターの概要	
アナウンスメントを表示する	
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Redaction Assistant ボータルの使用	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 ソリューションセンター	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 ソリューションセンター ソリューションセンターの概要	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 ソリューションセンター ソリューションセンターの概要 ソリューションの作成	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 ソリューションセンター ソリューションセンターの概要 ソリューションの作成 ソリューションの使用	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 Yリューションセンターの概要	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 Yリューションセンターの概要	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 Yリューションセンターの概要	
Redaction Assistant ボータルの使用 Redaction Assistant の概要 Redaction Assistant へのアクセス Redaction Assistant の使用 ソリューションセンターの概要	

変更履歴

2023 年 9 月

- Lexmark 印刷管理クライアントに関する情報を更新しました。
- ダイレクトプリントに関する情報を更新しました。

2023 年 8 月

- スキャン管理で Box コネクタのサポートを追加しました。
- DOCX ファイルの印刷に関する例外を追加しました。
- Translation Assistant を使用するには、利用可能な翻訳クォータが必要です。
- [マイ残りの翻訳クォータ]カードの使用方法に関する情報を追加しました。
- Lexmark モバイル印刷アプリケーションの名前は、Lexmark プリントアプリケーションになりました。

2023 年 3 月

- 以下に関する情報を追加しました。
 - 操作パネルからのスキャンの送信先フォルダの変更
 - Apple シリコンを搭載した Mac への Rosetta 2 のインストール
 - ダイレクトプリントを使用する
 - モバイル対応ソリューションの使用
 - アナウンスメントセンターの概要

2022 年 10 月

- 以下に関する情報を追加しました。
 - スキャン管理 Web ポータルにアクセスする
 - Microsoft アカウントを管理する
 - スキャンの送信先を表示する
 - Cloud Scan アプリケーションを使用してスキャンジョブを送信する
- Translation Assistant ポータルに関する情報を追加しました。

2022 年 5 月

- システム要件に関する情報を更新しました。
- Lexmark[™] 印刷管理クライアントに関する情報を更新しました。

2021 年 10 月

- ゲスト印刷機能に関する情報を追加しました。
- クラウドプリントリリース機能に関する情報を追加しました。

2021 年 7 月

• Lexmark クラウドサービスのダッシュボードに関する情報を更新しました。

2021年4月

- 印刷して保持機能の無効化に関する情報を追加しました。
- コピー部数機能の無効化に関する情報を追加しました。
- Eメール送信用のEメールアドレスについて有効性に関する情報を追加しました。

2020年9月

• Microsoft アカウントの管理に関する情報を追加しました。

2020年8月

• 自動プリントリリースを使用したジョブの印刷に関する情報を追加しました。

概要

Lexmark クラウドサービスは、印刷管理ソリューションへのアクセスと管理をサポートする、フル機能を搭載した統合 型のクラウドベース Web サイトです。以下の Web ポータルにより、割り当てられているユーザーのロールに基づ き、印刷管理全体をサポートする機能が提供されます。

- [アカウント管理]-アカウントの管理をサポートします。
 - プロファイルのパスワードを変更する。
 - PIN を設定する。
 - ロールを表示する。
 - バッジを登録する。
- [印刷管理]-印刷キューと委任の管理をサポートします。
 - 以下を使用して印刷ジョブを送信する。
 - Lexmark 印刷管理クライアント
 - ・Eメール
 - モバイルデバイス
 - Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理の拡張機能
 - 印刷キューを管理する。
 - 印刷ジョブを委任する。
 - Lexmark 印刷管理クライアントをダウンロードする。
 - Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理の拡張機能をダウンロードする。
- [スキャン管理]-スキャンしたドキュメント、クラウドストレージアカウント、個人のスキャン送信ん先の管理をサポートします。
 - クラウドストレージアカウントを管理する。
 - 個人用のスキャン送信先を作成する。
 - スキャンジョブを送信する。
- [分析]-使用状況とプリンタのアクティビティに関するレポートをサポートします。
 - レポートを生成してエクスポートする。

本書では、Web サイトの使い方を説明します。

はじめに

システム要件

サポートしている Web ブラウザ

- Microsoft Edge バージョン 99 以降
- Mozilla Firefox バージョン 98 以降
- Google Chrome[™] バージョン 99 以降
- Apple Safari バージョン 14 以降

サポートされているオペレーティングシステム

Lexmark 印刷管理クライアントをインストールするとき、コンピュータが以下のいずれかのオペレーティングシステム で実行されていることを確認します。

- Windows 11
- Windows 10
- Windows 8.1
- macOS バージョン 10.12 以降
- Ubuntu バージョン 20.4 以降

メモ: デバイスクォータアプリケーションがプリンタにインストールされている場合、クラウドスキャンおよび Translation Assistant アプリケーションをインストールすることはできません。Cloud Scan または Translation Assistant アプリ ケーションを使用する前に、必ずデバイスクォータを無効にするかアンインストールしてください。

Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする

- Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービス契約に応じて以下のいずれかへ移動します。 <u>https://na.cloud.lexmark.com</u> または <u>https://eu.cloud.lexmark.com</u>
- 2 Eメールアドレスとパスワードを入力します。

メモ: システムにフェデレーションアクセスが設定されている場合は、会社のログインページにリダイレクトされます。

3 [ログイン]をクリックします。

使用可能なオプション

初めてログインする際、複数の会社に属する管理者は[会社を選択]する必要があります。

メモ: ログイン後、複数の会社に属しているフェデレーション管理者でない限り、[アカウントの管理]ページが表示されます。

ダッシュボードにアクセスする、または現在の Web ポータルから別の Web ポータルを開くには、ページの右上隅にある **■■**をクリックします。

ダッシュボードを管理する

ダッシュボードから、Web ポータル、および過去 30 日間の使用情報を含むカードにすばやくアクセスできます。ダッ シュボードの表示はカスタマイズできます。カードは追加、削除、移動できます。また、カードの名前を変更することも できます。使用可能な Web ポータルとカードは、割り当てられているロールによって異なります。

メモ: インプレッションとはトナーを含む用紙の面、ページとは内容が印刷されるデジタル領域を指します。レポートは、ページで示されていると明記されている場合を除き、インプレッションで示されます。

- 1 ダッシュボードで[アクション]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

カードの追加

メモ: 最大 24 枚のカードを追加できます。

- a [カードの追加]をクリックします。
- **b** カードの種類を選択します。
- **c** カード名を更新します。
- d [カードの追加]をクリックします。

カードの編集

- a [カードの編集]をクリックします。
- **b** 以下のいずれかの手順を実行します。
 - カードを追加します。
 - カードのプロパティを編集します。
 - カードを移動します。
 - カードを削除します。
- c [完了]をクリックします。

表示の変更

[表示を変更]メニューにマウスポインタを移動し、最大列数を選択します。

アカウントを管理する

プロファイルのパスワードを変更する

1 Lexmark クラウドサービスでページ右上にあるユーザー名をクリックし、[マイアカウント]をクリックします。

- 2 [個人情報]セクションで、[パスワードのリセット]をクリックします。
- 情報を設定します。
- 4 [パスワードのリセット]をクリックします。

PINを設定する

Lexmark クラウドサービスでは、ユーザーが PIN を使用して登録済みのプリンタを認証できます。会社管理者は、 PIN の生成オプションを[ユーザーが設定]に設定できます。この設定では、ユーザーが自分の PIN を設定できます。 PIN を取得するその他の方法の詳細については、会社管理者に連絡してください。

1 Lexmark クラウドサービスでページ右上にあるユーザー名をクリックし、「マイアカウント]をクリックします。

- 2 [プリンタログイン] セクションで[PIN を設定] をクリックします。
- **3** 一意の PIN を入力します。
- 4 [PIN を生成]をクリックします。

割り当てられたロールを表示する

ロールはユーザーまたはグループに付与される権限です。

- 1 Lexmark クラウドサービスでページ右上にあるユーザー名をクリックし、[マイアカウント]をクリックします。
- 2 [割り当てられたロール]セクションで、[表示]をクリックします。

バッジを登録する

1 Lexmark クラウドサービスでページ右上にあるユーザー名をクリックし、[マイアカウント]をクリックします。

2 次のいずれかを実行します。

プリンタでログインコードを使用する

メモ: フェデレーションアクセスがあるシステムでは、この機能を使用して、プリンタにバッジを登録することが できます。プリンタのログイン設定に応じて、登録時に PIN を入力するよう求められる場合があります。

a [個人情報]セクションから、[ログインコードを生成]をクリックします。

メモ: ログインコードは 15 分後に自動的に更新されます。

- **b** 次のいずれかを実行します。
 - プリンタで、カードリーダーの未登録バッジをタップし、[次へ]をタッチします。
 - プリンタのホーム画面から、[ログイン]をタッチします。

- **c** ログインコードを入力します。
- d [登録]をタッチします。

バッジを手動で登録する

メモ: フェデレーションアクセスがないシステムでは、この機能を使用して、プリンタにバッジを登録することが できます。プリンタのログイン設定に応じて、登録時に PIN を入力するよう求められる場合があります。

- a カードリーダーでカードをタップしてください。
- **b** 自分のユーザー資格情報を入力します。
- c [登録]をタッチします。

Web ポータルを使用する

- a [プリンタログイン]セクションで、[編集]をクリックします。
- **b** 次のいずれかを実行します。
 - [バッジを登録]をクリックします。
 - [登録]をクリックします。
- **c** バッジ ID を入力します。

メモ: 必要に応じて、説明を入力し、[バッジ ID を表示]を選択します。

d [バッジを登録]をクリックします。

グループを表示する

- 1 Lexmark クラウドサービスでページ右上にあるユーザー名をクリックし、[マイアカウント]をクリックします。
- 2 [割り当て済みのグループ]セクションで、[表示]をクリックします。

印刷管理 Web ポータルを使用する

印刷管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、次のいずれかの操作を実行します。

- ダッシュボードで[印刷の管理]をクリックします。
 - **メモ**: ダッシュボードでカードを使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「ダッシュボードを管 理する」、8 ページ</u>を参照してください。
- 現在の Web ポータルから、ページの右上隅にある 🗱 をクリックし、 [印刷の管理]をクリックします。

Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする

Microsoft Windows オペレーティングシステム(OS)の場合

- 1 コンピュータからパッケージを実行します。
- 2 画面に表示される手順に従います。

メモ:

- 実行可能ファイルは、Program Files フォルダに保存されます。
- カスタムパッケージの場合、ダウンロードした圧縮ファイルに構成設定ファイルが含まれます。インストーラと 設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します。
- 設定ファイルおよびログファイルは、インストール後 %allusersprofile%\LPMC フォルダに保存されています。
- Microsoft .NET Framework 4.6.2(フルバージョン)以降がインストールされていることを確認してください。

インストールプロセスの後、Lexmark クラウド印刷管理、Lexmark ハイブリッド印刷管理、または Lexmark ダイレクトプリンタにアクセスできます。

macOS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアの場合

- 1 コンピュータからパッケージを実行します。
- 2 画面に表示される手順に従います。

メモ:

- 実行可能ファイル、設定ファイルおよび SSL 証明書は、/Library/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- ログファイルは、/var/tmp フォルダに lpmc.log として保存されます。
- カスタムパッケージの場合、ダウンロードした圧縮ファイルに設定ファイルが含まれます。インストーラと設定 ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します。
- Apple シリコンを搭載した Mac をお使いの場合、Rosetta 2 をインストールして、Mac 用の LPMC が動作 することを確認してください。

Ubuntu オペレーティングシステムの場合

- 1 Ipmc-upd-install.sh および configuration.xml ファイルをダウンロードします。
- 2 コマンドプロンプトで、「sudo sh lpmc-upd-install.sh」と入力します。

メモ:

- 実行可能ファイルは、/usr/share/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- 設定ファイルは、/etc/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- SSL 証明書は、/var/IPMC に保存されます。
- ログファイルは、/var/LPMC/lpmc.log に保存されます。

ドライバの構成設定の適用

LPMC インストーラは、プリンタドライバ設定ユーティリティからの LDC ファイルの使用をサポートしています。インストール中、LDC ファイルは特定のファイル名を検索します。

メモ:

- LPMC のインストール時にドライバ構成設定を適用するには、LDC ファイルを LPMC インストーラと同じフォル ダに保存します。
- Ubuntu および macOS では、LPMC インストーラは LDC ファイルの使用をサポートしていません。

以下のファイル名を使用します。

- クラウド印刷管理印刷キューには、LPMSaaSPrintQueueConfiguration.ldc
- ハイブリッド印刷管理印刷キューには、LPMServerlessPrintQueueConfiguration.ldc

LDC 構成設定では、印刷キューには以下の値を使用する必要があります。

<PrinterObject value="Cloud Print Management - PCLXL"></PrinterObject>

プリンタプロファイルとプリンタ機種には、以下の一般的な値を使用することもできます。

<PrinterProfile name="Lexmark Universal v2" version="1.0"> <PrinterModel value="Lexmark Universal v2"></PrinterModel>

メモ:

- LPMC のレガシーバージョンがワークステーションにインストールされている場合は、LPMC の最新バージョン (バージョン 3.3.x) にアップグレードできます。
- リリースされていないハイブリッドジョブは保持されません。アップグレードする前に保留中のジョブがないように することを強くお勧めします。
- ユーザーは、LPMC の最新バージョンにアップグレードするときに、次の設定のいずれかを選択できます。
- ユーザー設定を維持-現在の設定を維持するには、次の手順を実行します。
 - **1** 既存の configuration.xml または directprintconfiguration.xml ファイルを使用して LPMC パッケージ インストーラーを実行します。
 - **2**新しい LPMC パッケージ インストーラーのディレクトリに、configuration.xml または directprintconfiguration.xml ファイルのコピーを配置します。
- 新規ユーザー設定--既存の設定を変更するには、次の手順を実行します。
 - 1 configuration.xml または directprintconfiguration.xml ファイルをダウンロードして編集します。
 - 2 編集したファイルを既存の LPMC パッケージインストーラーと同じディレクトリに配置します。
- 標準設定-LPMC インストーラーパッケージに configuration.xml ファイルが添付されていない場合は、ダウン ロードした LPMC インストーラーパッケージによって提供されるデフォルトの構成設定が適用されます。

Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能をダウンロー ドする

Chrome OS オペレーティングシステム(OS)を使用してクラウド印刷管理に印刷ジョブを送信するには、Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能を追加します。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷クライアント]をクリックします。
- 2 [クライアントを選択]メニューから、[Chrome]を選択します。
- 3 表示される[Chrome Web ストアで利用可能]リンクをクリックします。
- 4 [サイトから移動する]をクリックします。
- 5 Chrome OS ブラウザを使用して、Chrome ウェブストアから Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能 を追加します。

印刷キューを管理する

印刷管理 Web ポータルを使用して、印刷ジョブを直接管理し、次の操作を実行できます。

- 印刷ジョブをアップロードする
- 印刷ジョブの印刷設定を調整する
- すべての着信印刷ジョブに標準印刷設定を設定する

Print Management Web ポータルにファイルをアップロードする

- 1 Print Management Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 [ファイルをアップロード]をクリックします。
- 3 1 つまたは複数のファイルをドラッグするか、[ファイルを選択]をクリックして、ファイルを参照します。
- 4 [完了]をクリックします。

印刷ジョブの設定を調整する

印刷管理 Web ポータルでは、印刷ジョブのレイアウト、用紙、および仕上げオプションを更新できます。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 印刷ジョブをクリックします。
- 3 必要に応じて、[一般]セクションに印刷ジョブの説明を入力します。
- 4 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ:送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオ プションが利用できない場合があります。

レイアウトを調整する

- [**部数**]-印刷する部数。
- [ソート(1 部ごと)]-特にジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。

- [両面印刷]-用紙の両面に印刷する場合は、用紙が短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を 使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
- [ページ集約]-ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
- [原稿の向き ページ集約]-1 枚の用紙の片面に複数ページを印刷する(割り付ける)ときのページの向き。

用紙および仕上げオプションを調整する

- [**用紙サイズ**]-用紙のサイズ。
- [給紙源]-用紙をセットするトレイ。
- [**用紙タイプ**]-用紙のタイプ。
- [排紙トレイ]ープリンタから排出された用紙の回収場所。
- [ホチキス]-用紙をホチキス止めする位置。
- [ホールパンチ]-パンチする穴の数。
- [**綴じ**]-用紙の綴じ方。

品質を変更する

カラーモードを選択します。

5 [変更を保存]をクリックします。

すべての着信印刷ジョブに標準印刷設定を設定する

メモ:

- 更新内容は、今後モバイルデバイスを使用して送信する印刷ジョブ、Eメールで送信する印刷ジョブ、Web ブラ ウザを使用して Web ポータルにアップロードする印刷ジョブに適用されます。
- Lexmark 印刷管理クライアントを使用して送信される印刷ジョブには、この印刷管理クライアントで指定した印刷設定が使用されます。
- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 [印刷の標準設定を設定]をクリックします。
- 3 以下のいずれかの手順を実行します。

レイアウトを調整する

- [**部数**]-印刷する部数。
- ・
 [ソート(1 部ごと)]
 特にジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
- [両面印刷]-用紙の両面に印刷する場合は、用紙が短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を 使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
- [ページ集約]-ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
- [原稿の向き ページ集約]-1 枚の用紙の片面に複数ページを印刷する(割り付ける)ときのページの向き。

用紙および仕上げオプションを調整する

- [**用紙サイズ**]-用紙のサイズ。
- [給紙源]-用紙をセットするトレイ。
- [**用紙タイプ**]-用紙のタイプ。
- ・
 「排紙トレイ]−プリンタから排出された用紙の回収場所。
- [ホチキス]-用紙をホチキス止めする位置。

- [ホールパンチ]-パンチする穴の数。
- [**綴じ**]-用紙の綴じ方。

品質を変更する

カラーモードを選択します。

4 [変更を保存]をクリックします。

ファイルの印刷

印刷ジョブをリリースするには、以下のいずれかを使用します。

- プリントリリースアプリケーションを備えたプリンタ詳細については、「プリンタを使用して印刷ジョブをリリースす る」、18ページを参照してください。
- Lexmark 印刷アプリケーションを搭載した Android[™] プラットフォームまたは iOS オペレーティングシステムで 実行中のモバイルデバイス。詳細については、モバイルデバイス向けの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。

メモ:

- この方法はクラウド印刷管理の印刷ジョブのみに適用されます。
- Lexmark モバイル印刷アプリケーションは、App Store または Google Play[™] ストアから無料でダウンロード できます。

モバイルデバイスを使用して Lexmark Cloud Print Management サーバーを追加する

この機能を使用すると、Lexmark プリントアプリケーションを使用して、Lexmark クラウド印刷管理に印刷ジョブを送 信できます。Lexmark プリントアプリケーションを使用して印刷ジョブを送信する方法の詳細については、「モバイル <u>デバイスを使用して印刷ジョブを送信する」、17 ページ</u>を参照してください。

- 1 モバイルデバイスから、Lexmark プリントアプリケーションを起動します。
- 2 アプリケーションのホーム画面で、[設定]をタップします。
- 3 [Lexmark クラウド印刷管理]をタップし、[Lexmark クラウド印刷管理へのアクセス]を有効にします。
- 4 データセンターを設定するには、[データセンター]をタップして、以下のいずれかを選択します。
 - [初期設定]-現在地に基づいてデータセンターを自動的に設定します。
 - [南北アメリカ]-Lexmark クラウドサービス契約で定められた北米のデータセンターを使用します。
 - [欧州]-Lexmark クラウドサービス契約で定められた欧州のデータセンターを使用します。

印刷キューにファイルを送信する

コンピュータから印刷ジョブを送信する

次のいずれかを実行します。

ファイルの送信

- 1 ファイルまたは画像を開きます。
- 2 印刷オプションを選択し、Lexmark クラウドサービスのプリントリリースキューを選択します。
- 3 [印刷]をクリックします。
- 4 メッセージが表示されたら、Eメールアドレスとパスワードを入力します。

Eメールの送信

管理者に連絡し、この機能が自社で使用可能かどうかを確認してください。この機能を使用できる場合、表示 されている Eメールアドレスに Eメールを送信し、印刷ジョブを印刷キューに入れます。

メモ: Eメールに内容が含まれていることを確認します。Eメールに添付ファイルがある場合、添付ファイルが印刷されます。添付ファイルがない場合は、Eメール本文のテキストが印刷されます。

Chrome OS オペレーティングシステム(OS)から印刷ジョブを送信する

メモ: この機能を使用するには、Lexmark Cloud Print Management for Chrome 機能を Web ブラウザに追加す る必要があります。詳細については、「Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能をダウンロードする」、13 ペ <u>ージ</u>を参照してください。

- 1 Google Chrome ブラウザで、ファイル、画像、または Web ページを開きます。
- 2 印刷オプションを選択し、[Lexmark Cloud Print Management for Chrome]を選択します。
- 3 必要に応じて印刷設定を変更します。その他の設定を変更するには、[その他の設定] > [詳細設定]の順にク リックし、次の設定を行います。
 - [両面印刷] 用紙の両面に印刷する場合は、用紙は短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を 使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
 - [ページ集約] ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
 - [ページ集約の向き] 片面に複数ページを印刷する場合のページの向き。
 - [ホチキス位置] ページ上のホチキス位置。
 - [綴じ] 用紙の綴じ方。
 - [ホールパンチ] パンチする穴の数。
 - [給紙元/トレイ] 印刷ジョブに使用する給紙元またはトレイ。

メモ: プリンタのモデルによっては、これらの設定は異なる場合があります。

- 4 [適用]をクリックします。
- 5 [印刷]をクリックします。

メモ: LPMC Chrome 拡張機能では、ドキュメントファイルをプレビューできず、 ≡ を使用して印刷できません。 この制限は Microsoft 365 に適用されます。

モバイルデバイスを使用して印刷ジョブを送信する

Lexmark 印刷アプリケーションの詳細については、モバイルデバイスの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。

Android プラットフォームを使用しているデバイスの場合

- 1 Lexmark プリントアプリケーションを起動します。
- 2 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、給紙源をタップし、画面の指示に従います。
 メモ:メッセージが表示されたら、カメラおよびストレージへのアクセスをアプリケーションに許可します。
- 3 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択します。

メモ:メッセージが表示されたら、サーバーにログインします。

- 4 必要に応じて印刷設定を変更します。
- 5 = をタップします。

Apple iOS オペレーティングシステム(OS)を使用しているデバイスの場合

- **1** Lexmark プリントアプリケーションを起動します。
- 2 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、給紙源をタップし、画面の指示に従います。
 メモ:メッセージが表示されたら、カメラおよび写真へのアクセスをアプリケーションに許可します。
- 3 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択します。

メモ:メッセージが表示されたら、サーバーにログインします。

- 4 必要に応じて印刷設定を変更します。
- 5 [印刷]をタップします。

モバイルデバイスを使用して印刷キューサーバーにドキュメントを共有する

モバイル印刷アプリケーションの詳細については、モバイルデバイスの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。

Android プラットフォームを使用しているデバイスの場合

- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。
 - メモ:
 - ドキュメントのファイルタイプがモバイルデバイスでサポートされていることを確認します。
 - ファイルタイプがプリンタでサポートされていることを確認します。サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。
- 2 Lexmark プリントにドキュメントを共有します。
- 3 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択し、必要に応じて印刷設定を変更します。
- 4 🖶をタップします。

Apple iOS オペレーティングシステム(OS)を使用しているデバイスの場合

1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。

メモ:

- ドキュメントのファイルタイプがモバイルデバイスでサポートされていることを確認します。
- ファイルタイプがプリンタでサポートされていることを確認します。サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。
- 2 (1) > [Lexmark プリント]をタップします。
- 3 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択し、必要に応じて印刷設定を変更します。
- 4 [印刷]をタップします。

プリンタを使用して印刷ジョブをリリースする

プリントリリース eSF アプリケーションを使用して、プリンタから印刷ジョブをリリースします(⇒ 『プリントリリース管理 者ガイド』)。

メモ:構成によっては、初めてのユーザーは登録する必要があります。プリンタディスプレイの指示に従います。

- 1 プリンタのホーム画面で、プリントリリースアプリケーションのアイコンをタッチします。
- 2 1 つ以上の印刷ジョブを選択します。

メモ:

- 委任されたジョブを印刷するには、必要に応じて ≡ をタッチして、ユーザー名を選択してから印刷ジョブを 選択します。
- クラウドプリントリリースを使用する場合には、すべての印刷ジョブを一度にリリースすることしか選択できません。
- **3** 必要に応じて印刷設定を変更します。ジョブを選択して、[印刷]ボタンの横にある ¹ をタッチし、[印刷設定の変更] をタッチしてから、以下のいずれかを実行します。

メモ:

- 送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオ プションが利用できない場合があります。
- 会社のポリシーによっては、印刷して保持やコピー部数といった機能を使用できない場合があります。
- [設定]をタッチしてから、以下の1つ以上の設定を調整します。
 - コピー部数
 - カラー

メモ:一部のファイル形式では、モノクロの印刷ジョブをプリンタでカラーに変更できません。

- [印刷面] 印刷ジョブを用紙の片面のみに印刷するか、それとも両面に印刷するかを指定します。
- [仕上げ]オプションをタッチしてから、以下のいずれかを調整します。
 - [ホチキス] 印刷されたジョブをホチキスで留めるかどうかを指定します。
 - [ホールパンチ] 印刷されたジョブに穴開けをするかどうかを指定します。
- 4 [印刷]をタッチします。

自動プリントリリースを使用したジョブの印刷

自動プリントリリースは、ユーザーがログインした後に印刷ジョブを自動的にリリースできるようにする会社設定です。 この設定では、印刷ジョブをリリースするときに、ユーザーがプリンタと直接やり取りできないようにします。有効にす ると、さまざまなソースからのすべての印刷ジョブのキューがこの設定で制御されます。1 つまたは複数の印刷ジョ ブを選択的にリリースするには、「プリンタを使用して印刷ジョブをリリースする」、18 ページ</u>を参照してください。

メモ:

- 管理者が自動プリントリリースを有効にしていることを確認します。
- 認証されたユーザーの印刷ジョブのみがリリースされます。
- この設定は、[プリントリリース]でのみ適用されます。
- この設定は、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。
- 1 プリンタにログインします。
- 2 プリンタが保留中のすべての印刷ジョブをリリースするまで待ちます。

ゲスト印刷を使用する

ゲスト印刷は Lexmark クラウドサービスの機能であり、ユーザーは Lexmark クラウドサービスに登録しなくてもドキ ュメントを印刷できます。ゲストは事実上すべての Eメールクライアントから Eメールを作成できます。印刷対象のド キュメントを添付し、事前に定義された Eメールアドレスに送信します。

管理者または会社の代表者により、ドキュメント送信先の E メールアドレスがゲストに提供されます。指定された E メールアドレスに E メールを送信すると、ゲストは PIN が記載された確認用 E メールを受信します。

Eメールで PIN を受信した後、ゲストは会社の代表者が指定したプリンタに進み、次の手順を実行できます。

Lexmark では、印刷ジョブに関連する情報のみが保持され、Eメールに関連する情報は保持されません。

- 1 プリンタ操作パネルで、[PIN ログイン]をタッチします。
- 2 Eメールで受信した PIN を入力し、[OK]をクリックします。
- 3 [プリントリリース]をタッチします。
- 4 印刷ジョブを選択し、[印刷]をタッチします。

メモ:

- 印刷ジョブを複数送信する場合、対象の印刷ジョブがすべて一覧で表示されます。
- Eメールの本文は、個別の印刷ジョブとして表されます。
- 各添付ファイルは、個別の印刷ジョブとして表されます。
- 添付ファイルがない場合、Eメールの本文が印刷されます。

Cloud Print Release を使用してジョブを印刷する

Cloud Print Release 機能を使用すると、eSF アプリケーションをサポートしていないプリンタから印刷ジョブをリリ ースできます。これらのプリンタは、ファームウェアのアップデートにより Cloud Print Release 機能をインストールし ます。Cloud Print Release 機能は、2.8 インチ画面のプリンタでのみ使用できます。Cloud Print Release 機能を サポートするプリンタの詳細(⇒『Lexmark クラウドサービス管理者ガイド』)。

メモ:

- 管理者が Cloud Print Release を有効にしていることを確認します。
- Cloud Print Release 機能を使用してプリンタにログインすると、印刷ジョブをリリースできます。適用されるログ イン方法は、PIN とセキュアログインコードのみです。
- Cloud Print Release 機能は、ファームウェアバージョン 075.287 以降を備えたプリンタでのみ使用できます。
- 個々の印刷ジョブの選択は、Cloud Print Release ではサポートされていません。
- ハイブリッド印刷ジョブまたは代理人は、Cloud Print Release ではサポートされていません。
- 1 印刷ジョブを Cloud Print Release キューに送信します。詳細については、「印刷キューにファイルを送信する」、 15ページを参照してください。
- 2 Cloud Print Release 機能を持つプリンタから、プリンタのホーム画面で、[Cloud Print Release]をタッチします。

メモ: バッジスワイプを使用してプリンタにログインすると、Cloud Print Release 機能によってすべての印刷ジョ ブが自動的にリリースされます。

- 3 会社のプリンタログイン設定に応じて、次のいずれかの認証方法を使用してプリンタにログインします。
 - PIN のみ
 - セキュアログインコード

メモ: Cloud Print Release のログインは、会社管理者がアカウント管理で設定したプリンタログイン設定に基づいています。プリンタログインの設定の詳細(⇒『Lexmark クラウドサービス管理者ガイド』)。

- 4 PIN またはセキュアログインコードを入力し、[OK]をクリックします。
- 5 プリンタが保留中の印刷ジョブをすべてリリースするまで待ちます。

メモ:

- 印刷ジョブがリリースされると、Lexmark Cloud Print Management ポータルの[印刷ジョブ履歴]ページに表示 されます。
- 正常に印刷された印刷ジョブは、印刷キューから削除されます。キャンセルされた印刷ジョブや正常に印刷され なかった印刷ジョブは、印刷キューに残ります。

代理人を管理する

ユーザー代理人を表示および管理します。

代理人とは、別のユーザーの印刷キューからジョブを印刷することが許可されているユーザーです。たとえば、管理 アシスタントはエグゼクティブが送信した印刷ジョブを印刷できます。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[代理人]をクリックします。
- 2 次のいずれかを実行します。

代理人を追加する

- a [追加]をクリックします。
- **b** ユーザーを選択します。
- c [代理人の有効期限を有効化]セクションから、以下のいずれかを選択します。
 - [有効期限なし]-受講者の有効期限は設定しません。
 - [有効期限:] 代理人の有効期限が切れるまでの日数を設定します。
- d [代理人を追加]をクリックします。

代理人を削除する

- a 1人または複数の代理人を選択します。
- **b** [削除]をクリックします。

印刷ジョブ履歴を表示する

印刷管理 Web ポータルで、[印刷ジョブ履歴]をクリックします。

印刷ジョブ履歴には、以下の情報が含まれています。

- [インプレッション] トナーを含む用紙の面。
- [リリース元] 印刷ジョブがリリースされるプリンタの IP アドレスを示します。
- [ジョブ名]
- [ジョブ源]
- [カラーモード] 印刷ジョブがモノクロとカラーのどちらであるかを示します。
- [両面印刷] 印刷ジョブが用紙の両面に印刷されるかどうかを示します。
- [リリース] 印刷ジョブがリリースされる日時を示します。
- [リリース元] 印刷ジョブをリリースした代理人を表示します。この列は、代理人がいずれかの印刷ジョブをリリ ースしたときのみ表示されます。

ダイレクトプリントを使用する

ダイレクトプリント機能を使用すると、Lexmark クラウドサービスのユーザーが Lexmark プリンタに直接送信したジョブを追跡できます。ダイレクトプリントを使用すると、これらのジョブはグローバルキューを経由しなくなり、プリントリ リースアプリケーションからリリースされなくなります。Lexmark 印刷管理クライアント(LPMC)がワークステーション にインストールされている場合、LPMC を使用するクラウドおよびハイブリッド送信と同じように、ジョブを送信するユ ーザーは認証情報を入力する必要があります。LPMC はユーザーレベルのデータを Lexmark クラウドサービスポ ータルに送信します。Lexmark クラウドサービスは、このデータを使用して、Lexmark クラウドサービスのユーザー の印刷アクティビティを追跡します。印刷ジョブは、顧客のネットワークから離れることはなく、リリースのために保留 されることもありませんが、指定されたプリンタに直ちに送信され印刷されます。

インストールパッケージには、指定したプリンタに確実にジョブを送信するためのプリンタプロファイル情報が記述さ れた設定用の XML ファイルが含まれています。この追加設定が LPMC ソフトウェアとともにワークステーションに インストールされている場合、クラウドでダイレクトプリンタが割り当てられ、ダイレクトプリントの設定バンドルがユー ザーのワークステーションに展開されると、ユーザーはジョブを直接送信するプリンタを選択できます。この機能は、 クラウドやハイブリッド送信でも使用することができ、エンドユーザーが使用するプリントエンドポイントやワークフロ ーをより柔軟に許容することが可能になります。 開始する前に、次の点を確認してください。

- クラウド印刷管理の登録が組織で有効になっている。
- クラウドフリート管理の登録が組織で有効になっている。
- LPMC Windows バージョン 2.3.1145.0 が利用であり、適切に設定されている。
- LPMC macOS バージョン 3.3.0 以降がインストールされている。
- Ubuntu バージョン 3.3.0 以降がインストールされている。
- デバイス使用量バージョン 2.4.32 がインストールされている。
- プリンタがクラウドフリート管理に登録され、ネットワークに接続されている。
 - Lexmark eSF プリンタの場合、クラウド印刷管理アプリケーションバンドルがデバイスにインストールされて いることを確認します。
 - Lexmark プリンタの場合、Lexmark ユニバーサルプリンタドライバが LPMC とともにインストールされていることを確認します。
- ワークステーションのネットワーク(ポート 9100)にこのプリンタが表示されている。
- ワークステーションは Lexmark クラウドサービスに接続されています。
- ダイレクトプリントのロールが定義されている。ダイレクトプリントのロールは以下の通りです。

ダイレクトプリントユーザー

- [印刷クライアント]ページから個人のダイレクトプリント設定をダウンロードします。
- ダイレクトプリントを使用して印刷ジョブを送信する

ダイレクトプリントパッケージをダウンロードする

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷クライアント]をクリックします。
- 2 [クライアントを選択]メニューから、[Windows®]、[macOS®]または[Ubuntu]を選択します。
- 3 [パッケージタイプを選択]メニューから、[ダイレクトプリント]を選択します。
- 4 [部署]または[個人用]を選択します。
- 5 ダウンロードする割り当てを選択します。

メモ:1つ以上の割り当てを選択できます。

- 6 [**クライアントをダウンロード**]をクリックします。
- 7 [ダウンロード]をクリックします。

デバイス使用量 eSF アプリケーションがインストールされているプリンタでダイレクトプリント送信を使用する場合、 アプリケーションバージョンが正しいことを確認します。そうしないと、分析データは他のユーザー関連の印刷データ と同じように表示されません。データは以下のように異なって表示されます。

- ユーザーの印刷ジョブの詳細は、[プリンタのアクティビティの詳細]レポートに表示されます。
- IP アドレスの列には <x.y.z.y>(ダイレクト)と表示されます。<x.y.z.y> には、プリンタの IP アドレスが表示されます。
- 印刷ジョブの詳細に反映されるページ番号およびその他のメタデータは、ジョブを送信したユーザーが意図した データを示しており、実際の印刷出力とは異なる場合があります。たとえば、あるユーザーが、アプリケーション の正しいバージョンを使用しておらず、モノクロプリンタに4ページのカラージョブを送信する場合があります。この場合、ジョブの詳細には、4ページのカラージョブが印刷されたことが示されます。

ダイレクトプリントパッケージをインストールする

メモ:1 つの割り当てに関するダイレクトプリントパッケージをダウンロードした場合、このフォルダには1 つの実行フ ァイルと1 つの XML 設定ファイルが含まれます。複数の割り当てに関するダイレクトプリントパッケージをダウンロ ードした場合、このフォルダには1 つの実行ファイルと複数のフォルダが含まれます。複数のフォルダにはそれぞれ directprintconfiguration.xml ファイルが含まれます。割り当てを同時にダウンロードすると、各割り当て に1 つのフォルダが含まれています。

- 1 インストールパッケージから、1pmc Windows インストーラファイルを実行します。
- 2 使用許諾書に同意します。
- 3 [インストール]をクリックします。
- 4 [終了]をクリックします。

スキャン管理 Web ポータルを使用する

スキャン管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、次のいずれかの操作を実行します。

- ダッシュボードで[スキャン管理]をクリックします。
 - **メモ**: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「ダッシュボードを管 理する」、8ページ</u>を参照してください。
- 現在の Web ポータルから、ページの右上隅にある **##** をクリックし、 [スキャン管理]をクリックします。

クラウドストレージアカウントを管理する

スキャンの送信先を作成、編集、または使用するための Microsoft、Google[™]、または Box アカウントがあることを 確認します。

アカウントを選択する

- 1 スキャン管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [クラウドストレージアカウント] > [アカウントの選択] > [続行]を順にクリックします。

メモ:要件に応じて、[Microsoft]、[Google]、または[Box]セクションからアカウントを選択します。この機能は、アカウントにログインしていない場合にのみ使用できます。

• [アカウントの選択] > [続行]をクリックします。

2 アカウントにサインインします。

アカウントを変更する

メモ:この機能は、アカウントにログインしている場合にのみ使用できます。

- 1 スキャン管理 Web ポータルの[クラウドストレージアカウント]を選択します。
- 2 [Microsoft]、[Google]、または[Box]セクションで、[アカウントの変更]をクリックします。
- 3 アカウントにサインインします。

アカウントを削除する

メモ:この機能は、アカウントにログインしている場合にのみ使用できます。

- 1 スキャン管理 Web ポータルの[クラウドストレージアカウント]を選択します。
- 2 [Microsoft]、[Google]、または[Box]セクションで、[このアカウントを削除] > [このアカウントを削除]をクリックします。

個人用のスキャン送信先の作成

スキャンの送信先とは、ユーザーがスキャンした文書を送信できるクラウドストレージサービスのことです。個人用の スキャン送信先を作成できます。 メモ: [個人用]タブは、管理者が[ユーザーに個人用のスキャン送信先の作成を許可]を有効にした場合使用できます。

スキャンの送信先には、次のクラウドストレージサービスが使用されます。

- Microsoft OneDrive
- Microsoft SharePoint
- Google ドライブ [™]
- Box

メモ: クラウドストレージサービスにアクセスし、スキャンの送信先を管理するための Microsoft、Google、または Box アカウントがあることを確認します。

スキャンの送信先を作成する

1 スキャン管理 Web ポータルで、[個人用]を選択します。

メモ: [個人用]タブは、管理者が[ユーザーに個人用のスキャン送信先の作成を許可]を有効にした場合使用で きます。

- 2 [作成]をクリックします。
- 3 設定を行います。

一般

- スキャン送信先の名前
- 説明(オプション)
- [**クラウドストレージサービス**] 次のいずれかを設定します。
 - Google ドライブ
 - a [ドライブ名]メニューから、送信先の Google ドライブを選択します。
 - b [場所フォルダのスキャン]セクションで、[フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択]を順 にクリックし、送信先の [Google ドライブ] フォルダを選択します。
 - [OneDrive] OneDrive では、各ユーザーのプライベートアカウントが使用され、そのアカウントのファ イルストレージの構造が設定されます。会社の OneDrive スキャンの送信先を実行すると、ユーザーの OneDrive アカウントでパスとフォルダ構造が作成されます。

メモ:

- 管理者アカウントは、このユーザーのフォルダにはアクセスできません。
- この設定のユーザーは、管理者のアカウントフォルダにアクセスできません。
- a [場所フォルダのスキャン]セクションで、[フォルダを選択]をクリックして、スキャン送信先フォルダを 参照します。

メモ:フォルダ構造が存在しない場合、作成されます。

- **b** フォルダを選択し、[フォルダを選択]をクリックして、送信先の [OneDrive] フォルダを選択します。
- [SharePoint]
 - a [サイト名またはライブラリ名]メニューから、送信先の SharePoint サイトまたはライブラリを選択します。
 - b [場所フォルダのスキャン]セクションで、[フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択]を順 にクリックし、送信先の [SharePoint] フォルダを選択します。
- Box
 - a [サイト名またはライブラリ名]メニューから、送信先の Box またはライブラリを選択します。
 - b [場所フォルダのスキャン]セクションで、[フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択]を順 にクリックし、送信先の [Box] フォルダを選択します。

メモ: [キャンセル]をクリックして、選択したフォルダーを破棄することもできます。

- [ファイル名]-スキャン画像のファイル名を指定します。
- [ファイル名に日時スタンプを追加]-スキャンされたファイル名に日付と時刻を追加します。
- [操作パネルからのファイル名入力を許可] ーユーザーは、スキャンジョブを開始する前にファイル名を指定できるようになります。
- [操作パネルにスキャン設定を表示]-スキャンジョブを開始する前にスキャン設定を表示します。
- [プリンタパネルからのフォルダの変更を許可する]-ユーザーは、操作パネルからフォルダを選択できるよう になります。

メモ: このオプションは、管理者が[スキャン管理設定]ページで[プリンタパネルからフォルダを選択するオプ ションを有効にする]オプションを有効にしている場合にのみ使用できます。

スキャン設定

- [標準スキャン設定を使用]-標準のプリンタ設定を使用します。
- [カスタムスキャン設定を使用]ープリンタのスキャン設定を行うことができます。

メモ: プリンタ機種により、一部の設定が無いものもあります。

- プリンタでサポートされている場合は、スキャンプレビューを有効に
- カラーモード
- コンテンツタイプ
- 原稿サイズ
- [印刷面]-両面の原稿をスキャンする際のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。
- 解像度
- [ファイル形式]-ファイル形式を TIFF、JPEG、および PDF から選択します。

メモ: [プリンタパネルにスキャン設定を表示]を有効にすると、ファイルタイプを変更できます。

- カスタムスキャンジョブを有効に
- コントラスト
- 4 [送信先を作成]をクリックします

スキャンの送信先を表示する

スキャンの送信先とは、ユーザーがスキャンした文書を送信できるクラウドストレージサービスのことです。Lexmark クラウドサービスのスキャン管理管理者によって有効にされ、管理されます。

[スキャン管理] Web ポータルで、表示するスキャンの送信先を選択します。

- Google ドライブ
- [OneDrive] OneDrive では、各ユーザーのプライベートアカウントが使用され、そのアカウントのファイル ストレージの構造が設定されます。会社の OneDrive スキャンの送信先を実行すると、ユーザーの OneDrive アカウントでパスとフォルダ構造が作成されます。

ኦቲ:

- この設定のユーザーは、管理者のアカウントフォルダにアクセスできません。
- 管理者アカウントは、このユーザーのフォルダにはアクセスできません。
- SharePoint
- Box

Cloud Scan アプリケーションを使用してスキャンジョブを送信 する

メモ:

- 最大で 50 個の送信先にスキャンできます。
- 送信先を作成できるのは管理者のみです。
- 複数の送信先へのスキャンはサポートされていません。
- デバイスクォータアプリケーションがプリンタで実行されている場合、送信先にスキャンする際には、このアプリケーションを停止またはアンインストールしてください。

スキャン設定をプリンタに展開できます。管理者は、Cloud Scan およびクラウド認証アプリケーションがプリンタにインストールされるように、クラウドフリート管理アプリケーションカタログから Cloud Scan 管理の設定を展開できます。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[Cloud Scan]をタッチします。
- 3 スキャンの送信先を選択し、[次へ]をタッチします。

メモ:

- クラウドアカウントにログインしていることを確認します。必要に応じて、[Eメール]をタップして、ログイン方法に関する指示をEメールに送信します。
- 一部の古いプリンタモデルでは、スキャンの詳細を操作するときに、一部のテキストが非常に速くスクロール することがあります。
- 一部の古いプリンタモデルでは、長時間スキャンするときに、一部のテキストが大きく表示されることがあります。
- 一部のモデルでは、[スキャン送信先]ページと[スキャン設定]ページで、翻訳されたテキストが矛盾して表示されることがあります。
- プリンタにハードドライブがある場合は、ファイルサイズが最大で20 MBのJPEGファイルをアップロードできます。
- eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、eSF バージョン 5.0 以降のプリンタと比較して、クラウドスキャン 管理アプリケーションのパフォーマンスが低下します。
- 4 ファイル名を入力し、[次へ]をタップします。

メモ:

- クラウドスキャン管理ポータルで、[操作パネルからファイル名の入力を許可]が選択されていることを確認します。
- 必要に応じて、パネルでフォルダの場所を更新します。
- 5 必要に応じて、スキャン設定を変更します。

メモ:

- クラウドスキャン管理ポータルで、[操作パネルにスキャン設定を表示]が選択されていることを確認します。
- 最大ファイルサイズは 20MB です。
- 複数ページの原稿をスキャンする場合は、[次のページをスキャン]を選択します。
- 6 [送信]をタッチします。

分析 Web ポータルを使用する

Analytics Web ポータルを使用して、使用状況とプリンタのアクティビティに関するレポートを生成します。

Analytics Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、次のいずれかの操作を実行します。

- ダッシュボードで、[Analytics]カードをクリックします。
 - **メモ**: カードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「<u>ダッシュボードを管理する」、8 ペー</u> <u>ジ</u>を参照してください。
- 現在の Web ポータルから、ページ右上にある 🗰 をクリックし、 [Analytics]をクリックします。

レポートを理解する

レポートには、現在の日付より2年前までの日付を含めることができます。

メモ:

- インプレッションとは、トナーを含む用紙の面です。
- ページとは、コンテンツが印刷されるデジタル領域です。
- シートは用紙のことです。

レポートの種類	レポート項目
ユーザーの概要 - 選択したユーザーの、指定 された期間のプリンタアクティビティの概要を 表示します。	 総計 インプレッション数 - 印刷された総部数。 枚 - 印刷された用紙の総数。 印刷ジョブ - 印刷ジョブの総数。 キュー内の現在の合計ジョブ数 - Lexmark クラウドサービスの印刷キューにあるジョブの総数。 印刷/削除済み(ページ) - 送信済みページ数に基づく、印刷済みページ数と 削除済みページ数を示すグラフ。削除済みページとは、期限切れ、または手 動で削除されたページのことです。 ジョブサイズ(ジョブ数) - ジョブごとの送信済みページ数に基づく、ジョブサ イズの分布を示すグラフ。 用紙サイズ(ページ) - 用紙サイズごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 用紙タイプ(ページ) - 用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 用紙タイプ(ページ) - 用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(インプレッション数) - 印刷されたカラーインプレッ ション数とモノクロインプレッション数) - 印刷されたカラーインプレッ ション数と、片面印刷ジョブの総インブレッション数) - 両面印刷ジョブの総インプレ ッション数と、片面印刷ジョブの総インブレッション数を示すグラフ。 印刷の使用量(インプレッション数) - 指定された期間の毎日の印刷使用量 を示すグラフ。 送信方法(ページ) - テキスト、画像など、ジョブの種類ごとの送信済み ページ数を示すグラフ。 上位プリンタ - 指定したユーザーが頻繁に使用するプリンタを一覧表示した 表。リストには、プリンタの最新 IP アドレスと機種名が表示され、印刷インプレッション数に基づいてソートされます。 最も使用頻度が高いプリンタ - 使用率が最も高いプリンタの一覧表。リスト には、ブリンタの最新 IP アドレスと機種名が表示され、印刷インブレッション 数に基づいてソートされます。 スキャナの使用量(ページ) - ジョブの種類ごとにスキャンされたページの総 数を示すガラフ
プリンタのアクティビティ - 印刷およびスキャン アクティビティの概要を表示します。	 印刷アクティビティ - プリンタの一覧と、最新 IP アドレス、機種名、シリアル 番号を示す表。このリストには、印刷総インプレッション数と、インプレッショ ンのトレイ指定内訳も表示されます。 スキャンアクティビティ - プリンタの一覧と、最新 IP アドレス、機種名、シリア ル番号を示す表。このリストには、スキャンページ総数と、スキャンを作成し たジョブの種類の内訳も表示されます。

レポートの種類	レポート項目
 プリンタのアクティビティの詳細 - 詳細なプリンタのアクティビティレポートを表示します。リストには、すべてのジョブと各ジョブの詳細情報が表示されます。 ダイレクトプリント送信を使用する場合、プリンタにデバイス使用量 eSF アプリケーションの正しいバージョンがインストールされていないと、分析データは他のユーザー関連の印刷データと同じように表示されません。この場合、データは以下のように異なって表示されます。 ユーザーの印刷ジョブの詳細は、[プリンタのアクティビティの詳細]レポートに表示されます。 IP アドレスの列には <x.y.z.y>(ダイレクト)と表示されます。</x.y.z.y> 印刷ジョブの詳細に反映されるページ番号およびその他のメタデータは、ジョブを送信したユーザーが意図したデータを示しており、実際の印刷出力とは異なる場合があります。たとえば、あるユーザーが、eSFアプリケーションの正しいバージョンを使用しておらず、モノクロプリンタに4ページのカラージョブを送信する場合があります。この場合、ジョブの詳細には、4ページのカラージョブが印刷されたことが示されます。 	 印刷アクティビティ - すべての印刷ジョブを一覧表示し、所有者情報、タイム スタンプ、ジョブの種類、プリンタ情報を表示する表。このリストには、各印刷 ジョブの印刷インプレッション数と、インプレッションのトレイ指定内訳も表示 されます。 スキャンアクティビティ - すべてのスキャンジョブを一覧表示し、所有者情報、タイムスタンプ、ジョブの種類、プリンタ情報を表示する表。このリストには、各スキャンジョブの総スキャンページ数と、スキャンジョブの種類の内訳 も表示されます。
印刷ジョブ履歴 - すべての印刷ジョブを表示 します。	表には、すべての印刷ジョブ、ページ数、インプレッション数、ジョブのプロパティ、使用されたプリンタが一覧表示されます。
送信済みジョブアクティビティの詳細 - 選択し たユーザーごとの、プリントリリース用に Lexmark クラウドサービスに送信されたすべ てのジョブを表示します。	プリントリリース用に送信されたすべてのドキュメントとそのドキュメントのユーザ ー情報の一覧表。

レポートを生成する

- 1 Analytics Web ポータルで、レポートの種類を選択し、期間を指定します。
- **2 [レポートを生成]**をクリックします。

レポートをエクスポートする

1 次のいずれかを実行します。

- Analytics Web ポータルで、レポートを生成します。
- ダッシュボードで、カードをクリックします。

2 エクスポートするテーブルの右上で 🗭 をクリックします。

メモ:

• レポートは CSV ファイルで保存されます。

• フォーマットされたレイアウトでレポートを印刷するには 🖶 をクリックします。

Translation Assistant ポータルの使用

Translation Assistant を理解する

Translation Assistant は、Lexmark クラウドサービスが提供するサブスクリプションサービスです。このソリューションでは、翻訳プロセスで Microsoft Azure Cognitive Services を使用します。

サポートされているソースファイル形式

- PDF
- CSV
- HTML、HTM
- XLF
- MARKDOWN, MDOWN, MKDN, MD, MKD, MDWN, MDTXT, MDTEXT, RMD
- XLSX, XLS
- PPTX、PPT
- DOCX, DOC
- ODT
- ODP
- ODS
- RTF
- TSV、TAB
- TXT

メモ:

- 一部のファイル形式は翻訳中に変換される場合があります。
- ソースファイルの最大サイズは 40MB です。
- Translation Assistant では、翻訳されたファイルの全ページにフッターテキストを追加することができます。この 機能を有効にする場合、Translation Assistant は DOCX ファイルのみをサポートします。
- ソース言語がカナダ系フランス語の場合、DOCX ファイルは出力ファイル形式としてサポートされません。

サポートされているソース言語とターゲット言語

アフリカーンス語	オランダ語	イヌクティトゥット語	キリル文字モンゴル語	ラテン文字スワヒリ語
アルバニア語	英語	ラテン文字イヌクティトゥ ット語	伝統的なモンゴル語*	スウェーデン語
アムハラ語*	エストニア語	アイルランド語	ミャンマー語*	タヒチ語
アラビア語*	フェロー語	イタリア語	ネパール語*	タミル語*
アルメニア語*	フィジー語	日本語	ノルウェー語	ラテン文字タタール語
アッサム語*	フィリピン語	カンナダ語*	オリヤー語*	テルグ語*
ラテン文字アゼルバイジ ャン語	フィンランド語	カザフ語	パシュト語*	タイ語*
バスク語	フランス語	クメール語*	ペルシャ語*	チベット語*

ベンガルの人々が話す マガダ語*	カナダフランス語	韓国語	ポーランド語	ティグリニャ語*
バシキール語	ガリシア語*	中央クルド語*	ポルトガル語(ブラジル)	ドンガン語
ラテン文字ボスニア語	ジョージア語*	北クルド語	ポルトガル語	トルコ語
ブルガリア語	ドイツ語	キリル文字キルギス語 *	パンジャブ語*	ラテン文字トルクメン語
繁体字広東語	ギリシャ語	ラオス語*	ケレタロオトミ語	ウクライナ語
カタロニア語	グジャラート語*	ラトビア語	ルーマニア語	高地ソルブ語
漢文	ハイチ語クレオール語	リトアニア語	ロシア語	ウルドゥー語*
簡体中国語	ヘブライ語*	マケドニア語	ラテン文字サモア語	アラビア文字ウイグル 語*
繁体中国語	ヒンディー語*	マダガスカル語	セルビア語(キリル文字)	ラテン文字ウズベク語
クロアチア語	ラテン文字モン族語(ダ ウ)	ラテン文字マレー語	ラテン文字セルビア語	ベトナム語
チェコ語	ハンガリー語	マラヤラム語*	スロバキア語	ウェールズ語
デンマーク語	アイスランド語	マルタ語	スロベニア語	ユカテコ語
ダリ語*	インドネシア語	マオリ語	アラビア文字ソマリア語	ズールー語
ディベヒ語*	イヌイナクトゥン語	マラーティー語*	スペイン語	
*DOCX ファイルの印刷は、これらの言語ではサポートされていません。				

自動検出がサポートされているソース言語

Translation Assistant は、アップロードされたソースドキュメントで次の言語を自動的に検出できます。

アフリカーンス語	ディベヒ語	ヘブライ語	中央クルド語	ペルシャ語	ー ラテン文字スワヒ リ語
アルバニア語	オランダ語	ヒンディー語	ラオス語	ポーランド語	スウェーデン語
アラビア語	英語	ハンガリー語	ラトビア語	ポルトガル語(ブラジル)	タヒチ語
アルメニア語	エストニア語	アイスランド語	リトアニア語	ルーマニア語	タイ語
ブルガリア語	フィンランド語	インドネシア語	マケドニア語	ロシア語	トルコ語
カタロニア語	フランス語	イヌクティトゥット語	ラテン文字マレー語	セルビア語(キリル文字)	ウクライナ語
簡体中国語	ジョージア語	アイルランド語	マルタ語	ラテン文字セルビア語	ウルドゥー語
繁体中国語	ドイツ語	イタリア語	伝統的なモンゴ ル語	スロバキア語	ラテン文字ウズベ ク語
クロアチア語	ギリシャ語	日本語	ミャンマー語	スロベニア語	ベトナム語
チェコ語	グジャラート語	クメール語	ノルウェー語	アラビア文字ソマリア語	ウェールズ語
デンマーク語	ハイチ語クレオー ル語	韓国語	パシュト語	スペイン語	ユカテコ語

Translation Assistant を使用する

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。
 - Lexmark クラウドサービスダッシュボードで、[Translation Assistant]カードをクリックします。

メモ:新しいユーザーの初期設定では、[Translation Assistant]カードがダッシュボードに表示されます。ダ ッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「ダッシュボードを管理 する」、8ページを参照してください。

- 現在の Web ポータルで、ページの右上隅にある をクリックし、 [Translation Assistant]をクリックします。
- 2 利用規約に同意します。

メモ: Translation Assistant にアクセスするたびに、利用規約に同意する必要があります。

3 ソースドキュメントをアップロードします。

メモ: 詳細については、「サポートされているソースファイル形式」、32ページを参照してください。

4 ソースドキュメントのソース言語を選択します。

メモ:初期設定では、ソース言語が自動的に検出されます。詳細については、「自動検出がサポートされている ソース言語」、33 ページを参照してください。

5 ターゲット言語を選択します。

メモ:対象言語は最大5つまで選択できます。

- 6 ドキュメントの受信方法を選択します。
 - ドキュメントをローカルフォルダに保存するには、[ダウンロード]をクリックします。
 - 登録済みの Lexmark クラウドサービスの Eメールアドレスにドキュメントを送信するには、[Eメール]をクリックします。

メモ: 一部の E メールサービスでは、添付ファイルのサイズが制限されています。ドキュメントのファイルサイズが 10MB を超える場合は、ダウンロードすることをお勧めします。

 クラウド印刷管理ユーザーの場合、ドキュメントを Lexmark クラウドサービスの印刷管理キューに送信する には、[クラウド印刷キューに送信]をクリックします。

メモ: このオプションを有効にするには、クラウド印刷管理を契約している必要があります。

7 [ファイルを翻訳]をクリックし、翻訳が完了するまで待ちます。

メモ: Translation Assistant では、翻訳されたファイルの全ページにフッターテキストを追加することができます。この機能を有効にする場合、Translation Assistant は DOCX ファイルのみをサポートします。組織でこの機能を有効にするには、管理者に問い合わせてください。

[マイ残りの翻訳クォータ]カードを使用する

- [マイ残りの翻訳クォータ]カードには、使用可能な残りの Translation Assistant ページ数が表示されます。
- このクォータは、組織内の他のユーザーと共有することができます。

メモ: このカードをクリックすると、Translation Assistant ポータルにアクセスできます。カードの追加や編集の詳細 については、「<u>ダッシュボードを管理する」、8 ページ</u>の「カードを管理する」セクションを参照してください。

モバイル対応ソリューションの使用

モバイル対応ソリューションには、携帯電話またはタブレットからアクセスします。お使いの多機能プリンタでこのソリ ューションを利用できる場合、操作パネルに QR コードが表示されます。この QR コードを読み取ると、Lexmark ク ラウドサービスの認証ページが開きます。認証されると、モバイル対応ソリューションにアクセスできるようになります。

マイジョブを使用する

[マイジョブ]ソリューションは、クラウドプリント管理ユーザーが利用できます。[マイジョブ]を使用すると、クラウド印刷管理の印刷キューから印刷ジョブをリリースできます。

メモ:開始する前に、Lexmark クラウドサービスのプリントリリースキューに印刷ジョブを送信していることを確認して ください。詳細については、「<u>印刷キューにファイルを送信する」、15ページ</u>を参照してください。

印刷ジョブをリリースする

- 1 アプリケーションのホーム画面で、印刷するジョブを選択します。
- 2 [選択された印刷]をタップし、印刷ジョブが完了するまで待ちます。

メモ:

- すべてのジョブを印刷するには、[**すべて印刷**]をタップします。
- ジョブが完了すると、印刷ジョブは自動的に印刷キューから削除されます。

印刷ジョブを管理する

1 アプリケーションのホーム画面で、管理するジョブを選択します。

メモ:一度に管理できる印刷ジョブは1つのみです。

- 2 / をタップします。
- 3 必要に応じて印刷設定を変更します。
- 4 [保存]をタップします。

印刷ジョブを削除する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、削除するジョブを選択します。
- 2 蕾をタップします。
- 3 [選択したジョブを削除]ウィンドウで[はい]をタップします。

メモ: 印刷ジョブのリリースが完了したら、モバイル対応ソリューションを次のユーザーが使用できるようにセッション を終了することをお勧めします。

モバイル対応ソリューションからのログアウト

1 画面左上の ≡ をタッチします。

2 [**ログアウト**]をタッチします。

アナウンスメントセンターの使用

アナウンスメントセンターの概要

アナウンスメントセンターでは、Lexmark クラウドサービスの機能に関するアナウンスメントや、その他の最新情報を 閲覧できます。

アナウンスメントを表示する

自分のユーザーロールに該当するアナウンスメントのみを閲覧することができます。また、アナウンスメントは削除で きません。アナウンスメントが、お使いの Web ブラウザの言語に対応していない場合は、アナウンスメントは英語で 表示されます。

1 現在の Web ポータルで、▲ をクリックします。

メモ:通知アイコンには、未読のアナウンスメントの数を示すバッジが表示されます。

2 表示するアナウンスメントをクリックします。

メモ: すべてのアナウンスメントを表示するには、[すべて表示]をクリックします。すべてのアナウンスメントを表示した場合、既読、未読、優先度の高いアナウンスメントをフィルタリングできます。

3 [閉じる]をクリックします。

メモ:

- 最も新しいアナウンスメントが最初に表示されます。期限切れのアナウンスメントは表示されなくなりました。
- 優先度の高いアナウンスメントは、①が付けられて表示されます。

Redaction Assistant ポータルの使用

Redaction Assistantの概要

Redaction Assistant は、Lexmark クラウドサービスが提供するサブスクリプションサービスです。このソリューショ ンでは、編集プロセスで Microsoft Azure Cognitive Services を使用します。Lexmark クラウドサービスポータルで このソリューションを使用する場合、編集されたファイルを Eメールメールアドレスに送信するか、コンピュータにダ ウンロードできます。組織がクラウドプリント管理に登録されており、ユーザーが印刷管理ユーザーロールを持つ場 合は、編集されたファイルをクラウドプリントキューに送信することもできます。

Redaction Assistant へのアクセス

Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。

• ダッシュボードで、[Redaction Assistant]カードをクリックします。

メモ:

- ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「ダッシュボードを管 理する」、8ページを参照してください。
- Lexmark クラウドサービスポータルでは、ページの右上隅にある をクリックして Redaction Assistant に アクセスできます。

メモ: Redaction Assistant を使用するには、ユーザーは Redaction Assistant の資格を持つ組織に所属し、 Redaction Assistant のユーザーロールを持つ必要があります。

Redaction Assistant の使用

- 1 Redaction Assistant Web ポータルで、使用条件に同意します。
- 2 [PII を編集するファイルを選択]セクションから、編集するファイルを選択します。

メモ:ファイルは DOCX 形式である必要があります。

- 3 [ファイルから編集したい情報を選択します]メニューから、次のように設定します。
 - 利用可能な PII から個人を特定できる情報を編集するには、[個人を特定できる情報 (PII)]を選択します。

メモ:利用可能な PII の詳細については、[利用可能な国ベースの PII]を参照してください。

- [一般]カテゴリから利用可能な PII を選択するか、国ベースの利用可能な PII から選択します。
- 選択した PII を[使用可能な PII]から[選択した PII]に移動するには、▶をクリックします。
- 選択した PII を[選択した PII]から[使用可能な PII]に戻すには、 ◀をクリックします。
- PII をドラッグ アンド ドロップまたはダブルクリックして、[利用可能な PII]リストから[選択した PII]リストに 移動したり、その逆に移動したりすることもできます。選択した PII が編集されます。
- ファイルの特定のテキストを編集する場合のみ、[カスタムテキスト]を選択します。
 - [編集するカスタムテキストを指定]フィールドに、編集するテキストを入力します。
 - メニューから、[単語全体のみ]、[含む]を選択します。

メモ:

- [単語全体のみ]を選択すると、[編集するカスタムテキストを指定]フィールドに入力した単語と一致する単語のみが編集されます。
- [含む]を選択すると、[編集するカスタムテキストを指定]フィールドに入力した単語を含むテキストが編集されます。
- ファイルを編集するときに、[単語全体のみ]と[含む]の両方を選択できます。
- 4 [テキストの追加]をクリックします。
- 5 [編集されたファイルの受け取り方法を選択]メニューから、次のいずれかを選択します。
 - ダウンロードーコンピュータにファイルをダウンロードします。
 - **E メール**--E メールアドレスにファイルを送信します。
 - クラウド印刷キューに送信-クラウド印刷管理キューにファイルを送信します。
- 6 [ファイルを編集]をクリックします。

利用可能な国ベース PII

- 一般
 - 個人
 - 電話番号
 - 会社
 - 住所
 - Eメール
 - URL
 - IP
 - 日付
 - 年齢
 - ABA ルーティングナンバー
 - SWIFT ⊐ード
 - クレジットカード
 - 国際銀行口座番号 (IBAN)
- アルゼンチン
 - アルゼンチンの国民識別 (DNI) 番号
- オーストリア
 - オーストリアの ID カード
 - オーストリアの納税者番号
 - オーストリアの付加価値税(VAT)番号
- オーストラリア
 - オーストラリアの銀行口座番号
 - オーストラリアの事業者番号
 - オーストラリアの会社番号
 - オーストラリアの運転免許証番号
 - オーストラリアの医療口座番号

- オーストラリアのパスポート番号
- オーストラリアの納税者番号
- ・ベルギー
 - ベルギーの国民番号
 - ベルギーの付加価値税(VAT)番号
- ブラジル
 - ブラジルの法人番号 (CNPJ)
 - ブラジルの CPF 番号
 - ブラジルの国民識別カード (RG)
- カナダ
 - カナダの銀行口座番号
 - カナダの運転免許証番号
 - カナダの健康保険番号
 - カナダのパスポート番号
 - カナダの社会保険番号
- チリ
 - チリの身分証明書番号
- 中国
 - 中国の居民身分証明書 (PRC) 番号
- 欧州連合 (EU)
 - EU のデビットカード番号
 - EU の運転免許証番号
 - EUの GPU 座標
 - EU の国民識別番号
 - EU のパスポート番号
 - EUの社会保障番号または同等の ID
 - EU の納税者番号 (TIN)
- フランス
 - フランスの運転免許証番号
 - フランスの健康保険番号
 - フランスの国民識別カード (CNI)
 - フランスのパスポート番号
 - フランスの社会保障番号 (INSEE)
 - フランスの納税者番号 (NumeroSPI)
 - フランスの付加価値税(VAT)番号
- ・ドイツ
 - ドイツの運転免許証番号
 - ドイツの身分証明書番号
 - ドイツのパスポート番号
 - ドイツの納税者番号
 - ドイツの付加価値税(VAT)番号

- 香港
 - 香港の ID カード (HKID) 番号
- ハンガリー
 - ハンガリーの個人識別番号
 - ハンガリーの納税者番号
 - ハンガリーの付加価値税番号
- ・インド
 - インドの永久口座番号 (PAN)
 - インドの固有識別 (Aadhaar) 番号
- インドネシア
- インドネシアの身分証明書 (KTP) 番号
- アイルランド
 - アイルランドの個人公共サービス (PPS) 番号
 - アイルランドの個人公共サービス (PPS) 番号 v2
- イスラエル
 - イスラエルの国民識別番号
 - イスラエルの銀行口座番号
- イタリア
 - イタリアの運転免許証番号
 - イタリアの会計コード
 - イタリアの付加価値税番号
- 日本
 - 日本の銀行口座番号
 - 日本の運転免許証番号
 - 日本の個人用マイナンバー
 - 日本の法人用マイナンバー
 - 日本の住民登録番号
 - 日本の在留カード番号
 - 日本の社会保険番号 (SIN)
 - 日本のパスポート番号
- ルクセンブルク
 - ルクセンブルク国民識別番号(国民)
 - ルクセンブルク国民識別番号(国民以外の人)
- ・マルタ
 - マルタの身分証明書番号
 - マルタの納税者番号
- ニュージーランド
 - ニュージーランドの銀行口座番号
 - ニュージーランドの運転免許証番号
 - ニュージーランドの内国歳入番号

- ニュージーランドの保健省番号
- ニュージーランドの社会福祉番号
- フィリピン
 - フィリピンの汎用多目的識別番号
- ポルトガル
 - ポルトガルの市民カード番号
 - ポルトガルの納税者番号
- シンガポール
 - シンガポールの国民登録 ID カード (NRIC) 番号
- 南アフリカ
 - 南アフリカの識別番号
- 韓国
 - 韓国の住民登録番号
- ・スペイン
 - スペインの DNI
 - スペインの社会保障番号 (SSN)
 - スペインの納税者番号
- ・スイス
 - スイスの社会保障番号 AHV
- 台湾
 - 台湾の国民識別番号
 - 台湾の在留証明書 (ARC/TARC) 番号
 - 台湾のパスポート番号
- 英国
 - 英国の運転免許証番号
 - 英国の選挙ロール番号
 - 英国の国民保健サービス (NHS) 番号
 - 英国の国民保険番号 (NINO)
 - 英国/米国のパスポート番号
 - 英国固有の納税者番号
- 米国
 - 米国の社会保障番号 (SSN)
 - 米国の運転免許証番号
 - 米国/英国のパスポート番号
 - 米国の個人納税者識別番号 (ITIN)
 - 米国の麻薬取締局 (DEA) 番号
 - 米国の銀行口座番号

ソリューションセンター

ソリューションセンターの概要

ソリューションセンターは、組織内のロールに応じてワークフローを作成またはカスタマイズできるアプリケーションで す。ソリューションセンターを使用すると、ドキュメントをキャプチャ、処理、ルーティングするためのソリューションを作 成できます。ダッシュボードまたはページの右上隅にあるままでソリューションセンターを選択し、自分のロールに基 づいて利用可能なソリューションのリストを表示します。

ソリューションセンターロール

- [ソリューションセンター上級ユーザー]-個人用のソリューションを作成する
- [ソリューションセンターユーザー]-ソリューションを実行する

ソリューションの作成

メモ: 組織内でソリューションセンター管理者ロールまたは上級ユーザーロールが必要です。ユーザーロールの場合は、ソリューションを作成できません。

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。
 - Lexmark クラウドサービスダッシュボードで、[ソリューションセンター]カードをクリックします。
 - **メモ**: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「ダッシュボード を管理する」、8ページを参照してください。
 - 現在の Web ポータルで、ページの右上隅にある をクリックし、 [ソリューションセンター]をクリックします。
- 2 [作成]をクリックします。
- 3 [ソリューション名]フィールドに、ソリューションの名前を入力します。
- 4 [説明(オプション)]フィールドに、ソリューションの名称を入力します。
- 5 このソリューションを組織と共有する場合は、組織と共有を選択します。

メモ:

- ログインしているユーザーのみが使用できる個人用ソリューションを作成するには、[組織と共有]オプション を選択しないでください。
- パートナー管理者としてログインしている場合は、[このソリューションを共有する]オプションを選択して、ソリューションを使用できる子組織を指定できます。

ソリューションの種類

- 個人用-特定のユーザーが使用します。
- 組織用-権限のある組織のすべてのユーザーが使用します。
- 共有-ソリューションを共有する特定の子組織のユーザーが使用します。
- 6 [手順]セクションから、[**手順を追加**]をクリックします。

メモ:

- 手順には少なくとも1つの[送信先]が含まれている必要があります。
- 手順には、1つ以上の[アクション]と1つ以上の[送信先]を含めることができます。

7 [手順を追加]ウィンドウから、[アクション]と[送信先]を選択します。

[アクションアイテム]で、次の1つ以上を選択します。

翻訳-Translation Assistant は、Lexmark クラウドサービスが提供するサブスクリプションサービスです。このソリューションを使用すると、ソース言語でファイルをアップロードし、ターゲット言語に翻訳できます。
 a 翻訳するドキュメントの言語を選択します。

メモ:初期設定では、ソース言語が自動的に検出されます。詳細については、「自動検出がサポートされているソース言語」、33ページを参照してください。

b ターゲット言語を選択します。

メモ:対象言語は最大5つまで選択できます。

メモ:翻訳アクションの詳細については、「<u>Translation Assistant ポータルの使用」、32 ページ</u>を参照してください。

- 編集-Redaction Assistant は、Lexmark クラウドサービスが提供するサブスクリプションサービスです。この ソリューションでは、編集プロセスで Microsoft Azure Cognitive Services を使用します。Redaction Assistant の詳細については、「Redaction Assistant ポータルの使用」、38 ページを参照してください。
 a 編集するドキュメントの言語を選択します。
 - **b** [ファイルから編集したい情報を選択します]メニューから、次のように設定します。
 - 利用可能な PII から個人を特定できる情報を編集するには、[個人を特定できる情報 (PII)]を選択します。

メモ:利用可能な PII の詳細については、[利用可能な国ベースの PII]を参照してください。

- [一般]カテゴリから利用可能な PII を選択するか、国ベースの利用可能な PII から選択します。
- ・選択した PII を[使用可能な PII]から[選択した PII]に移動するには、
 ・をクリックします。
- ・ 選択した PII を[選択した PII]から[使用可能な PII]に戻すには、
- PII をドラッグ アンドドロップまたはダブルクリックして、[利用可能な PII]リストから[選択した PII]リ ストに移動したり、その逆に移動したりすることもできます。選択した PII が編集されます。
- ファイルの特定のテキストを編集する場合のみ、[カスタムテキスト]を選択します。
 - [編集するカスタムテキストを指定]フィールドに、編集するテキストを入力します。
 - メニューから、[単語全体のみ]、[含む]、またはその両方を選択します。

メモ:

- [単語全体のみ]を選択すると、[編集するカスタムテキストを指定]フィールドに入力した単語と
 一致する単語のみが編集されます。これは、単語全体が入力した単語と一致する場合にのみ編集されます。
- [含む]を選択すると、[編集するカスタムテキストを指定]フィールドに入力した単語を含むテキ ストが編集されます。
- c [テキストの追加]をクリックします。

メモ:編集アクションの詳細については、「Redaction Assistant ポータルの使用」、38 ページを参照してください。

オーバーレイを挿入-ページのフッターにオーバーレイを追加するには、[オーバーレイテキスト]フィールドにオーバーレイテキストを入力します。

メモ:

- 複数のアクションを追加するには、アクションを選択するたびに[ステップを追加]をクリックします。

- ■ をクリックすると、アクションまたは送信先の値がロックされ、実行中に他のユーザーが変更できないようになります。ロックする前に、アクションと送信先の値を必ず入力してください。
- アクションまたは送信先が実行中にロックされていない場合、ユーザーは利用可能なオプションから値を選 択するように求められます。
- 🖬 をクリックして値のロックを解除します。

[送信先アイテム]で、次の1つ以上を選択します。

- Eメールー指定した Eメールアドレスにドキュメントを送信します。
 a [ソリューションを次の Eメールアドレスに送信する]フィールドに Eメールアドレスを入力します。
 b Eメールのコピーを受け取りたい場合は、[コピーを送信]を選択します。
- ダウンロード-デバイスにドキュメントのコピーをダウンロードします。
- クラウド印刷キューに送信-クラウド印刷管理キューにドキュメントを送信します。

メモ: [クラウド印刷キューに送信]オプションは、印刷管理管理者またはユーザーロールを持つユーザーの みが使用できます。

メモ: 複数の送信先を追加するには、送信先を選択するたびに[ステップを追加]をクリックします。

8 [ソリューションを作成]をクリックします。

ソリューションの使用

開始する前に、クラウドソリューションアプリケーションをプリンターに展開し、プリンタにログインしていることを確認 してください。

- 1 会社のプリンタログイン設定に応じて、次のいずれかの認証方法を使用してプリンタにログインします。
 - PIN
 - セキュアログインコード
 - バッジ認証
- 2 プリンタのホーム画面で、[クラウドソリューション]をタッチします。
- 3 ソリューションを選択してから、[次へ]をクリックします。

メモ: ソリューションによっては、Eメールアドレス、言語、ドキュメント形式などの情報を入力したり、スキャンする ドキュメントをセットしたりする必要がある場合があります。

- 4 [送信]をタッチします。
- 5 [OK]をタッチします。

サポートを受ける

エラーが発生した場合は、support.lexmark.comにアクセスするか、システム管理者に問い合わせてください。

Lexmark クラウドサービスポータルで をクリックして、情報センターにアクセスすることもできます。

通知事項

改訂通知

2023 年 9 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および 特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地 域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域で はお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期 的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に 改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが 使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについ てのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示 しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、また はサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービ スと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、http://support.lexmark.com にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、<u>www.lexmark.com/privacy</u> にアク セスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、<u>www.lexmark.com</u>にアクセスしてください。

© 2017 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google、Google Chrome、Chrome OS、Google Play、Android は、Google LLC の商標です。

Microsoft、Internet Explorer、Microsoft Edge、Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

Apple, macOS, and Safari are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

索引

アルファベット Analytics アクセス 28 Chrome オペレーティングシステム (OS)から印刷ジョブを送信す る 16 Chrome 用 Lexmark クラウド印刷 管理の拡張機能 ダウンロードする 13 Chrome 用 Lexmark クラウド印刷 管理の拡張機能をダウンロードす る 13 Cloud Scan アプリケーションを使 用してスキャンする 27 Cloud Scan スキャン 27 Lexmark 印刷 印刷ジョブを送信する 17 使用する 17 Lexmark 印刷管理クライアント インストールする 11 Lexmark 印刷管理クライアントの バージョン アップグレードする 11 Lexmark 印刷管理クライアントをイ ンストールする 11 Lexmark クラウド印刷管理サーバ デバイスリストに追加する 15 Lexmark クラウド印刷管理サーバ ーを追加する 15 Lexmark クラウドサービス 概要 6 Lexmark クラウドサービスのダッシ ュボード アクセス 7 Lexmark クラウドサービスのダッシ ュボードにアクセスする 7 PIN 設定する 9 PIN を設定する 9 **Redaction Assistant 38** アクセス 38 使用する 38 Translation Assistant 32 使用する 34 Web ブラウザ サポート 7

Web ポータルにアクセスする 印刷管理 11 Web ポータルにアクセスする Analytics 28 Redaction Assistant 38 アクセス 24

あ行

アナウンスメント 表示する 37 フィルタリング 37 アナウンスメントセンター 37 アナウンスメントを表示する 37 印刷管理 アクセス 11 ファイルをアップロードする 13 印刷管理 Web ポータルにファイル をアップロードする 13 印刷キューサーバーにEメールを 送信する 15 印刷キューサーバーにファイルを 送信する 15,16 印刷ジョブ Chrome オペレーティングシステ ム(OS)から送信する 16 管理する 35 コンピュータから送信する 15 削除する 35 自動リリース 19 モバイルデバイスを使用して送信 する 17 リリースする 18 印刷ジョブの印刷設定 調整する 13 印刷ジョブの設定を調整する 13 印刷ジョブ履歴 表示する 21 印刷ジョブ履歴を表示する 21 印刷ジョブを自動的にリリースす る 19 オペレーティングシステム サポート 7

か行

カード 移動 8 削除する 8 追加する 8

編集する 8 カードを移動する 8 カードを削除する 8 カードを追加する 8 カードを編集する 8 概要 6 クラウド印刷リリース 使用する 20 クラウドストレージアカウント 管理する 24 削除 24 選択する 24 クラウドプリントリリースを使用して ジョブを印刷する 20 グループ 表示する 10 グループを表示する 10 形式 サポート 32 ゲスト印刷 19 原稿 モバイルデバイスを使用して、印 刷キューと共有する 17 言語 サポート 32 個人用のスキャン送信先 作成する 24 個人用のスキャン送信先の作 成 24 コンピュータから印刷ジョブを送信 する 15

さ行

サポートされているオペレーティン グシステム 7 サポートされている形式 32 サポートされている言語 32 サポートされる形式と言語 32 サポートしている Web ブラウザ 7 サポートを受ける 46 システム要件 7 使用可能なオプション 7 自動プリントリリース 使用してのジョブの印刷 19 自動プリントリリースを使用してジョ ブを印刷する 19 スキャン管理 アクセス 24 スキャンの送信先 作成する 24 表示する 26 スキャンの送信先を表示する 26 すべての着信印刷ジョブに対する 標準印刷設定 設定する 14 すべての着信印刷ジョブに標準印 刷設定を設定する 14 ソリューション 作成する 43 使用する 45 ソリューションセンター 理解する 43 ソリューションの作成 43

た行

代理人 管理する 20 追加する 20 取り外す 20 ダイレクトプリント 使用する 21 ダッシュボード 管理する 8 ダッシュボードビュー 変更する 8 ダッシュボードビューを変更する 8 ダッシュボードを管理する 8 トラブルシューティングする サポートを受ける 46

は行

バッジ
登録 9
バッジを登録する 9
プリンタを使用して印刷ジョブをリリースする 18
プリントリリース 35
プロファイルのパスワード
変更する 9
リセットする 9
プロファイルのパスワードを変更する 9
プロファイルのパスワードを変更する 9
プロファイルのパスワードを変更する 9
プロファイルのパスワードを変更する 9
プロファイルのパスワードを変更する 9
プロファイルのパスワードを変更する 9

ま行

マイジョブ リリースする 35 [マイ残りの翻訳クォータ]カー ド 34 モバイル対応ソリューション ログアウト 36 モバイルデバイスを使用して、印刷 キューとドキュメントを共有する 17 モバイルデバイスを使用して印刷 ジョブを送信する 17

ら行

```
レポート
エクスポートする 30
生成 30
理解する 28
レポートをエクスポートする 30
レポートを生成する 30
```

わ行

割り当てられたロール 表示する 9 割り当てられたロールを表示す る 9